

# 春日井市からの障がい児の暮らしに関する アンケート調査のお願い

日頃は、本市の福祉行政につきまして、ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

このアンケートは、春日井市障がい者総合福祉計画の改定にあたり、各種施策の参考とするために皆さまのご意見をお伺いするものです。

ご多忙のこととは存じますが、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成 25 年●月

春日井市長 伊 藤 太

## 記入上の注意

- 1 ご回答は、宛名のお子さんの保護者が、ご記入ください。
- 2 黒の鉛筆またはボールペンでご記入ください。
- 3 記入が終わりましたら●月●日（●）までに同封の返信用封筒にてご返送ください。
- 4 ご回答いただいた内容は、個人情報（氏名、住所など）を除いた上で、統計的に分析させていただき、よりの確にニーズを把握するために用います。

〔問い合わせ先〕 春日井市 健康福祉部 障がい福祉課

電話：0568-85-6186（直通） F A X：0568-84-5764

## あて名のお子さんについてお聞きします

問 1 性別について、どちらかに○をつけてください。

1. 男
2. 女

問 2 年齢を記入してください。（平成 25 年 11 月 1 日現在）

満 \_\_\_\_\_ 歳

問3 持っている障がい者手帳の種類は何ですか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

1. 身体障がい者手帳 → 問4へ

2. 療育手帳 → 問7へ

3. 身体障がい者手帳と療育手帳の両方 → 問4、7へ

問4 身体障がい者手帳の障がいの種類は何ですか。あてはまるものにすべて○をつけてください。

- |                    |               |
|--------------------|---------------|
| 1. 視覚障がい           | 2. 聴覚・平衡機能障がい |
| 3. 音声・言語・そしゃく機能障がい | 4. 肢体不自由      |
| 5. 心臓機能障がい         | 6. 腎臓機能障がい    |
| 7. その他内部障がい        |               |

問5 身体障がい者手帳の等級は何級ですか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

※ 障がい者手帳の顔写真のあるページに書いてあります。

- |          |       |       |
|----------|-------|-------|
| 1. 1級    | 2. 2級 | 3. 3級 |
| 4. 4級    | 5. 5級 | 6. 6級 |
| 7. わからない |       |       |

問6 身体障がい者手帳の最初の交付日を記入してください。

※ 障がい者手帳の顔写真のあるページに書いてあります。

平成      年      月

問7 療育手帳の判定は何判定ですか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

※ 障がい者手帳の顔写真のあるページに書いてあります。

- |        |          |
|--------|----------|
| 1. A判定 | 2. B判定   |
| 3. C判定 | 4. わからない |

問8 療育手帳の最初の交付日を記入してください。

※ 障がい者手帳の顔写真のあるページに書いてあります。

平成      年      月

問9 これまで発達障がいとして診断されたことはありますか。あてはまるものにあてはまるものに1つだけ○をつけてください。

※ 発達障がいとは、自閉症、アスペルガー症候群その他の広汎性発達障がい、学習障がい、注意欠陥多動性障がいなどをいいます。

1. ある
2. ない
3. わからない

### お子様の日常生活についてお聞きします

問10 大人になったらどこでくらしたいですか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。本人の気持ちになってお書きください。

1. 自宅（借家、アパート等を含む）
2. グループホーム・ケアホーム
3. 福祉施設（入所）
4. その他（ ）

問11 問10で「1. 自宅（借家、アパート等を含む）」に○をつけられた方にお聞きします。大人になったらだれと一緒にくらしたいですか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

1. ひとりぐらし
2. 家族
3. その他（ ）

問12 今のご家庭の世帯収入（税込みの総収入）は、1年にどのくらいありますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- |                    |                     |
|--------------------|---------------------|
| 1. 年間80万円未満        | 2. 年間80万円～150万円未満   |
| 3. 年間150万円～300万円未満 | 4. 年間300万円～500万円未満  |
| 5. 年間500万円～600万円未満 | 6. 年間600万円～1000万円未満 |
| 7. 年間1000万円以上      |                     |

問 13 現在、障がい福祉サービスを利用していますか。どちらかに○をつけてください。

※ 障がい福祉サービスとは、市役所が発行している障がい福祉サービス受給者証（黄色）または地域生活支援サービス受給者証（ピンク色）を用いて、ヘルパーを利用したり、児童デイサービスなどに通所したりするものです。

1. している

2. していない

問 14 問 13 で「2. していない」に○をつけられた方にお聞きします。

現在、福祉サービスを利用していない理由は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 家族などで十分な介護ができるから
2. 困っていることを解消するサービスがないから
3. 福祉サービスを利用する金銭的な余裕がないから
4. 他人の世話になるのは抵抗を感じるから
5. 他人に家庭に入ってきてほしくないから
6. 福祉サービスを利用することに抵抗を感じるから
7. 利用したいサービスを提供している事業所の定員に空きがないから
8. その他（

）

問 15 へ

問 15 問 13 で「2. していない」と答えた方にお聞きします。今後 1 年以内に障がい福祉サービスを利用したいですか。利用したいと思うものにすべて○をつけてください。

1. 居宅介護・重度訪問介護

ホームヘルパーが住まいを訪問し、介護や外出の支援などを行うサービス

2. 移動支援・行動援護・同行援護

障がいのある人に、外出の際の移動を支援するサービス

3. 短期入所

家族が病気などで介護ができなくなったとき、短い期間、施設で介護を行うサービス

4. 生活介護

施設等で、主に昼間に入浴や排せつ、食事の介護、創作活動や生産活動を提供するサービス

5. 地域活動支援センター

施設等で、障がいのある人などに創作活動や生産活動の機会を提供するサービス

6. 就労移行支援・就労継続支援 A・B

施設等で、仕事に就くための勉強や訓練、社会での生活に慣れるための訓練、社会参加の機会を提供するサービス

7. 児童発達支援

施設において、見守り、社会に適応するための日常的な訓練やその他の支援を行うサービス

8. 放課後等デイサービス

授業の終了後や休日に、施設において、生活能力の向上のために必要な訓練、社会との交流の促進などを行うサービス

9. 保育所等訪問支援

支援員が保育所等に訪問し、児童が集団生活に適応できるよう専門的なセインを行うサービス

10. 補装具・日常生活用具給付

補装具の購入費用や修理費用の支給や、重度の障がいのある人に補装具以外の用具の給付や貸出を行うサービス

11. 相談支援

障がいのある人の相談に応じて、必要な情報の提供を行ったり、障がいのある人の権利を守るために関係機関との連絡・調整を行ったりするサービス

12. 意思疎通支援

意思の伝達のための支援が必要な人に手話通訳者等を派遣するサービス

13. 訪問入浴

入浴が困難な身体障がいのある人の住まいに浴槽を持ち込み、入浴の介助をするサービス

14. その他（

）

問 16 現在の日中の居場所について、あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- |               |                    |        |
|---------------|--------------------|--------|
| 1. 児童発達支援施設   | 2. 保育所             | 3. 幼稚園 |
| 4. 特別支援学校     | 5. 普通学校（特別支援学級も含む） |        |
| 6. 放課後等デイサービス | 7. 職業訓練施設、作業所など    |        |
| 8. 施設に入所している  | 9. 医療機関に入院している     |        |
| 10. 企業に就職している | 11. いずれにも該当せず自宅にいる |        |
| 12. その他（      |                    | ）      |



問 17 問 16 で「1. 児童発達支援」から「5. 普通学校（特別支援学級も含む）」までに答えた方にお聞きします。

困っていることは何かありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- |                      |                  |
|----------------------|------------------|
| 1. 園や学校が遠い           | 2. 授業についていけない    |
| 3. 先生の理解が足りない        | 4. 普通学級に入れてもらえない |
| 5. 受け入れてくれる学校が少ない    |                  |
| 6. トイレなどの設備が配慮されていない |                  |
| 7. 学校内・園内での介助が十分でない  |                  |
| 8. 特にない              |                  |
| 9. その他（              | ）                |

問 18 今後、充実させてほしい支援は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- |                          |   |
|--------------------------|---|
| 1. 保護者が気軽に相談できる機会        |   |
| 2. 進学相談・進路指導             |   |
| 3. 障がいの程度・内容にあった教育・療育の機会 |   |
| 4. 障がいのない子どもとの交流及び共同学習   |   |
| 5. 児童、生徒の障がいへの理解を促す教育    |   |
| 6. 言語療法・理学療法・作業療法の機会     |   |
| 7. 放課後の居場所               |   |
| 8. 学校などの教育環境の改善          |   |
| 9. その他（                  | ） |
| 10. 特にない                 |   |



問 23 障がい者生活支援センターに相談をしたことがありますか。どちらかに○をつけてください。

1. ある

2. ない



問 24 問 23 で「1. ある」に○をつけられた方にお聞きします。

障がい者生活支援センターについて満足していますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

1. 満足している

2. やや満足している

3. やや不満がある

4. 不満がある



問 25 問 24 で「3. やや不満がある」、「4. 不満がある」に○をつけられた方にお聞きします。

どのような点に不満を感じましたか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 相談員が十分な知識を持っていない

2. 相談員が話を聞く技術を持っていない

3. 親身になって聞いてくれない

4. 相談員がよく替わる

5. 困っていることが解消されない

6. 建物でプライバシーが保たれていない

7. その他（ ）

## 保健・医療についてお聞きします

問 26 医療費は、1月あたりいくら負担していますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

1. 0円

2. 1円～3,000円未満

3. 3,000円～5,000円未満

4. 5,000円～1万円未満

5. 1万円～3万円未満

6. 3万円以上



問 27 最近3か月について、病院にどれくらい通院しましたか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

- |           |             |
|-----------|-------------|
| 1. 月に1回程度 | 2. 2週間に1回程度 |
| 3. 週に1回程度 | 4. 週に2～4回程度 |
| 5. 週に5回以上 | 6. 通院していない  |

問 28 医療について困ったことや不便に思ったことがありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 障がいに関心してもらえない
2. 通院する時に付き添いをしてくれる人がいない
3. 気軽に往診を頼める医師がいない
4. 障がいのため症状を正確に伝えられない
5. 医療費の負担が大きい
6. その他( )
7. 特に困ったことはない

### お子様の余暇活動についてお聞きます

問 29 放課後や休日など自由な時間をどのように過ごしていますか。主なもの1つに○をつけてください。

- |               |                        |
|---------------|------------------------|
| 1. 友人と自宅や外で遊ぶ | 2. 自宅でひとりで過ごしている       |
| 3. 家族などと外出する  | 4. 放課後等デイサービスなどに通所している |
| 5. その他( )     |                        |

### お子様の生活環境についてお聞きます

問 30 おおむねこの1年で（平成24年11月30日～平成25年11月30日）のあいだにどの程度外出（通園・通学を含む）しましたか。あてはまるものに1つ○をつけてください。

- |               |               |
|---------------|---------------|
| 1. 毎日         | 2. 1週間に3～6日程度 |
| 3. 1週間に1～2日程度 | 4. 2週間に1～2日程度 |
| 5. 1か月に1～2日程度 | 6. その他( )     |
| 7. 外出していない    |               |

問 31 外出をするときに支援は必要ですか。あてはまるものに1つ○をつけてください。

1. いつも支援が必要
2. 慣れた場所には一人で行けるが、それ以外は支援が必要
3. 普段は一人で行けるが、調子が悪い場合は支援が必要
4. その他（                      ）
5. いつも一人で外出できる



問 32 問 31 で1～4に○をつけられた方にお聞きします。一人で外出できない場合、どのように外出していますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 福祉サービス（移動支援、行動援護、重度訪問介護など）を利用している
2. 福祉タクシー等の移送サービスを利用している
3. 家族に付き添ってもらっている
4. 友人や知人、ボランティア等に付き添ってもらっている
5. その他（                      ）

問 33 外出する際の支援として、福祉サービスをどの程度利用したいですか。

あてはまるもの1つに○をつけてください。

- |               |                                |
|---------------|--------------------------------|
| 1. 毎日         | 2. 1週間に3～6日程度                  |
| 3. 1週間に1～2日程度 | 4. 2週間に1～2日程度                  |
| 5. 1か月に1～2日程度 | 6. その他（                      ） |
| 7. 利用を希望していない | 8. わからない                       |

## 情報の入手手段についてお聞きします

問 34 福祉などの情報を得る方法はどれですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- |                   |                 |
|-------------------|-----------------|
| 1. 新聞・雑誌・一般図書     | 2. 録音・点字図書      |
| 3. ホームページ・電子メール   | 4. 携帯電話         |
| 5. ファックス          | 6. テレビ（一般放送）    |
| 7. 手話放送・字幕放送      | 8. ラジオ          |
| 9. 市の広報           | 10. 町内会・自治会の回覧板 |
| 11. 市・県の福祉サービスガイド | 12. 家族・友人       |
| 13. その他（          | ）               |
| 14. 特にない          |                 |

## 災害など緊急事態の対応についてお聞きします

問35 災害などの緊急事態が発生した場合、情報を得る手段は何だと思われますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

- |                   |          |
|-------------------|----------|
| 1. 家族、近所の人、友人、知人  | 2. テレビ   |
| 3. ラジオ            | 4. ファックス |
| 5. パソコン           | 6. 携帯電話  |
| 7. その他（           | ）        |
| 8. 自ら情報を得ることはできない |          |

問36 自宅にいるときに災害などの緊急事態が発生した場合、お子様ひとりで避難場所まで避難できると思いますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

1. ひとりで避難できると思う
2. ひとりでは避難できないと思う
3. わからない



問37 問36で「2. ひとりでは避難できないと思う」と答えた方にお聞きします。一緒に避難場所まで避難してもらう人はだれですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 同居の家族
2. 別居の親族
3. 隣近所の人
4. 友人・知人
5. 民生委員
6. 区・町内会の役員
7. その他（                      ）
8. 一緒に避難してくれる人がいない

問 38 災害などの緊急事態に困ると思うことは何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. どのように対応すべきか自分で判断し、行動することが難しい
2. 自分の状態を伝えることが難しく、周りの人に援助を求めることができない
3. 自力歩行が困難で、安全なところまですばやく避難できない
4. 避難所で、被害状況や物資の収集などの情報が入手できない
5. 避難所で、周りの人とコミュニケーションが取れない
6. 一般の避難所では、投薬や治療を受けることが難しい
7. 避難所に多目的トイレなど生活できる環境が整っていない
8. 障がいへの理解が得られず、避難所で生活できない
9. その他（                      ）
10. 特に困ることはない

問 39 春日井市の災害時要援護者避難支援制度を知っていますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

※ 災害時要援護者避難支援制度とは、ひとり暮らし高齢者や障がいのある人などで、地震や集中豪雨などの災害時に避難場所への避難に支援を必要とされている人について、あらかじめ希望により災害時要援護者名簿に登録し、区・町内会・自治会などのご協力により、地域の皆さんの支え合い、助け合いによる避難支援を行うものです。

1. 知っている
2. 聞いたことはあるがよくわからない
3. 知らない、聞いたことがない

問 40 災害時要援護者名簿にお子様を登録させたいと思いますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

1. はい
2. いいえ
3. わからない
4. すでに登録している

問 41 問 40 で「2. いいえ」と答えた方にお聞きします。登録したくないと思う理由は何ですか。あなたのお考えに近いものをお選びください。あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 個人情報が保護されるか心配だから
2. 他人の世話になりたくないから
3. 必要だと思わないから
4. 自身の状況を知られたくないから
5. その他（                      ）

## 障がい者の人権についてお聞きします

問 42 障がいがあることで、お子様がふだんの生活で不適切な対応をされたり、いやな思いをしたりしたことがありますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

1. よくある
2. ときどきある
3. あまりない
4. まったくない

問 43 国連の障害者権利条約について、日本がで批准する見通しであることを知っていますか。どちらかに○をつけてください。

※ 障害者権利条約は、国際人権法に基く、あらゆる障がいのある人の尊厳と権利を保障するための人権条約であり、2006年の第61回国連総会において採択されています。この条約に批准すると、国内法が条約に反してはならない義務をもつことになります。

1. 知っている
2. 知らない

## 障がい者施策についてお聞きします

問 44 5年前と比べて福祉・教育・雇用・まちづくりなどの障がい者施策は進んだと思いますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

1. 非常に進んだと思う
2. 多少進んだと思う
3. 変わらないと思う
4. 後退したと思う
5. わからない

問 45 春日井市における福祉・教育・雇用・まちづくりなど、障がい者の施策について満足していますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

1. 満足している
2. ある程度満足している
3. やや不満である
4. 不満である
5. わからない

問 46 今後、特に充実すべきだと考える障がい者の施策について、あてはまるものに5つまで○をつけてください。(無理に5つを選ぶ必要はありません。)

1. 相談支援の相談員やヘルパー、施設の支援員など、障がいのある人の日常生活を支援する人の数や場所を増やすこと
2. 相談支援やヘルパー事業所の支援員など、障がいのある人の日常生活を支援する人の支援や施設の設備の質を高めること
3. 障がいのある人が身近な病院や診療所で検診や検査を受けることができるようにすること
4. 障がいのある人が負担する医療費を減らすこと
5. 可能な限り障がいのある児童・生徒が障がいのない児童と共に学ぶことができるようにすること
6. 障がいのある人が気軽に文化芸術・スポーツ・レクリエーションを行うことができるようにすること
7. 障がいのある人がその適性に応じて能力を十分に発揮することができるよう就労を支援すること
8. 作業所などに通所する人の工賃の水準を向上させること
9. 障がいのある人のための住宅を確保すること
10. 公共施設、駅、デパートなどをバリアフリー化すること
11. 障がいのある人が容易に素早く情報を得ることができるようにすること
12. 障がいのある人が災害時の避難で困らないような体制をつくること
13. 障がいのある人に対する差別をなくすこと
14. 障がいのある人に対する虐待を防ぐこと

問 47 普段、生活している中でどのようなことで困ることがありますか。将来への不安も含めて、ご自由にお書きください。

---

---

---

---

---

---

---

---

問 48 春日井市の障がい福祉について、ご意見がございましたらご自由にお書きください。

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

ご協力ありがとうございました。